



中日新聞東海本社  
浜松市東区築新町45番地  
〒435-8555 電話 053(421)7711

しずおかA

2014年(平成26年)  
4月18日  
(金曜日)

2016年 開学90周年  
**RISING**  
 つながり愛、サカサマに。  
 2016年4月、  
 ナゴヤドーム前  
 キャンパス誕生  
 国語学部開設  
 (設置構想中)  
**城大学**

申し込みは  
20-454010

スマホで便利  
中日新聞+プラス  
chuplus.jp

CHUNICHI Web  
www.chunichi.co.jp

# 韓国船事故直撃



## 部品のカ

技術の粋を見る

滑らかに折り重なったタービンの羽根。指を入れるのも難しいその隙間に、回転する工具の刃が滑り込んでいく。もともとはアルミの塊だった。金属を削り出す「同時五軸加工」という技術を得意とする原田精機工業(浜松市北区)が、直径三千一センチ、高さ十六センチの円柱から、約六時間かけて仕上げた。図面の

## 設計者の思い削る

指示と、出来上がった加工物の寸法の誤差は0.05ミリ以下。高い精度が必要なロケットや人工衛星の部品などを作っている。工作機械の刃は縦、横、高さの三次元に動く。同時に、加工対象の金属を傾けたり、回転させたりするのでも、刃が届かなかった羽根の裏側まで削ることができ、工場内で、高速で削り出す作業をしていた機械は、重なり合った羽根の部分に差しかかると一転、ゆっくりとした動きに。羽根の曲線に沿ってしなやかにアルミをなぞり、凹凸を際立たせていく。

**原田精機工業**  
 創業 1970年  
 本社住所 浜松市北区東三方町 245の1  
 事業内容 自動車・航空機の部品試作・製造  
 従業員数 29人  
 年商 5億円 (2013年12月期)

「時に鋭く、時にやさしく。生き物のように機械を動かしている。図面を書いた人の思いを、数値に表せない部分までくみ取って形にするので、できたものにはぬくもりが感じられる」と原田浩利専務(三)は語る。

型は数百七をめぐり、船は左舷に事故に損傷を負った。海洋水産別装置(A)の航跡を八時五十分、急激に針路変更していたという。ただ、この針路変更が操舵ミスなのか、別の要因によるものかは不明としている。

事故現場付近は、仁川一。捜査の関係者の話として、潮流の速い同水域で急旋回したため、フェリーの積載車両や貨物が一方に片寄り、バランスを崩して傾いたとの見方を伝えた。無理な船体の改造で揺れへの復原力



17日、韓国西南部・珍島沖で沈没したフェリーの船体